



スタッフのつぶやき

いつもお目通し頂きありがとうございます。

入社1年が経ちました営業部の城本です。私事ですが、このたび結婚いたしました。更に頑張っていきたいと思っております。

さて、すっかり暖かくなってまいりまして、まさに新緑の時期。

緑といえば、北大西洋にはグリーンランドという島がありますよね。その近くにはアイスランドという島もあります。

名前からするとグリーンランドは緑いっぱい、アイスランドは氷いっぱいというイメージですが…。

真逆です。グリーンランドの85%は雪や氷です。氷いっぱいグリーンランドです。一方アイスランドは緑いっぱいです。

「え？じゃあ名前逆で…」という話になるのですが、島の名前の由来には諸説あり、その中にいわゆる「イメージ操作説」というものがあります。

当時、赤毛のエイリクという人物が新しい島に移住し「アイスランド」と名付けたは良いものの、名前から「絶対めちゃ寒い島やん、住みにくそう…」と思われた結果、あまり入植者が増えずなかなか発展に繋がらなかったそうです。

その反省を活かし次に移住した新しい島を「住みやすいよ！」と名前からアピールするために豊かさいっぱい「グリーンランド」としたそうです。(たくさん説があるので一説として捉えてください)

確かにアイスランドよりはグリーンランドのほうが住みやすそうですね。やはり印象は大切です。

『サポート』も「システム」と「サポート」、どちらも大切にという想いを込めて組み合わせた社名。

はじめましての方にご説明すると「なるほど～」という反応がいただけるので、伝わっていると信じております。

以上、城本という名前ですが、お城にも本にもあまり詳しくないシロモトでした。(営業部 城本 悠太)



IT雑情報

【スニッピングツール】

このコーナーではITに関わるいろいろな情報をお届けします。

今回ご紹介するのは、パソコンの画面の静止画や動画が簡単に撮れる、Windowsに標準搭載されているアプリです。

画面の一部や全体を画像として保存しておきたい

そんなことが簡単にできるツールです

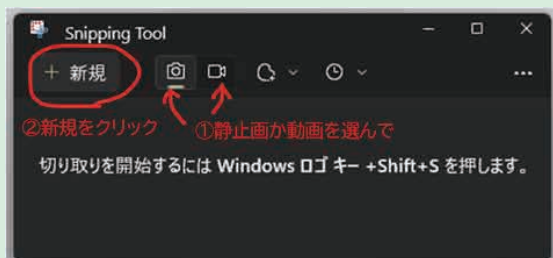
画面でいろいろ操作している状態を動画として保存しておきたい

Windows10の場合 [スタート]を選択し、「snipping tool」と入力し、結果から[Snipping Tool]を選択します。

Windows11の場合 「スタート」ボタン → 右上の「すべてのアプリ」→ 「Snipping Tool」の順にクリックします。

※動画が記録できるのはWindows11のみです。Windows10では静止画の保存のみです。

Snipping ツールを起動すると以下の画面が現れます。静止画、動画を選択して、[新規] をクリック。

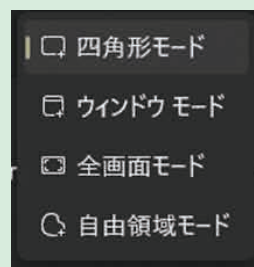


静止画の場合

1. 切り取りたい範囲の端をクリック、そのまま切り取りたい範囲の反対の端まで動かして撮影完了。

2. エクセルやワード等貼り付けたい場所に直接 ctrl+V キーで張り付けられます。

また、サイズの編集やマーク等付けたいときには、スニッピングツール内に ctrl+V キーで張り付けて書き込みを行ってください。



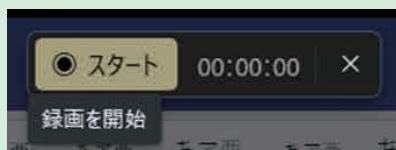
※静止画だけをサクッと撮りたいときには、Windows ロゴ キー を押しながら、Shift + S キーを押してもスニッピングツールがつかえます。



動画の場合

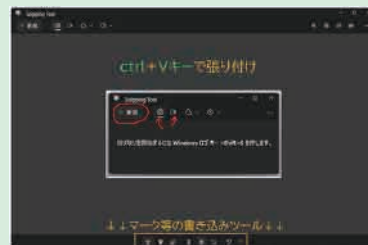
1. 切り取りたい範囲の端をクリック、そのまま切り取りたい範囲の反対の端まで動かしてください。

2. [スタート] をクリック。3秒のカウントのあと録画が始まります。



3. 一時停止 と停止 ボタンが出てくるので必要なタイミングで押してください。

🌀🌀🌀🌀🌀がなんだか変な動きしている!という際にぜひスニッピングツールを利用して、動画や画像を撮っていただくと素早いサポート対応等ができるかと思っておりますので、ぜひ活用をお願いいたします。



読者 訪問



第159回

お伺いした会社 株式会社新和事務機
お話を伺った方 代表取締役 早藤 勉 様
会社の所在地 〒601-8325 京都市南区吉祥院八反田町 4-10
電話番号 TEL 075-661-5050 FAX 075-661-8008
事業内容 事務機器（OA 機器、レジスター等）の販売
ホームページ <https://www.shinwa-jim.co.jp/>

今回は弊社の創業期からお取引させていただいている(株)新和事務機の早藤社長をお訪ねしました。早藤社長とはいくつかの会でご一緒しており、ほぼ毎月、どこかでお目に掛かっているのですが、読者訪問でお伺いさせていただくことを思いつかなかったのですが、先日ふと、今まで一度もご登場いただけていないことに気が、今回訪問させていただくことにしました。

同社は今期が 49 期目ということで当社からすると少し兄貴分になります。現社長のお兄様が創業なさったそうで、20 年ほど前に今の早藤社長にバトンタッチされたそうです。

当初はレジスター専門店、いわゆるレジ屋としてスタートされたのですが、シャープがレジスターをはじめ



早藤社長

電卓、FAX、複写機、パソコン等の総合事務機器メーカーとして成長していく過程に合わせて、取扱い商品の幅も広がっていき、総合的ないわゆる事務機屋さんへと事業を拡大されてきました。そんな中で、当社のソフトをお取り扱いいただくこともしばしばあり、地元京都のソフト会社と販売会社という関係で協業してきました。

総合事務機器メーカーとして一世を風靡したシャープというメーカーが、いまや外資の軍門にくだり、レジスターをはじめいくつかの事務機器から撤退してきている現状に、シャープに育ててもらってきた我々としては一抹の悲しさを感じるという話で盛り上がりました。

世の中の移ろいは何もシャープに限ったことではなく、事務機・文具業界にもいろいろな変化がありました。いわゆる文具屋さんという業態がアスクルやアマゾンなどの通販に押されて縮小していき、事務機も今やモノタロウなどに押されて従来の訪販型はかなり苦しくなってきました。

新和事務機さんも従来メインであったレジに替わり、富士フィルムビジネスイノベーション(株)の複合機とパソコンやネットワーク関連機器が販売の中心となってきました。複合機も昔の単なるコピー機と違い、パソコンやネットワークとの連携が必須となってきた昨今、IT 商社としての力量が問われるようになってきました。そんな中、オーダーシステムに着目し、飲食店をはじめオーダーエントリーを必要とされる業界に積極的に提案型営業を展開し、IT 商社としての能力を高め、コンサルティング型の提案営業に力を入れて来られました。厳しい事務機業界にあって生き残って来れた要因は単なるハードの販売に留まらず、時代の流れに沿った IT 関連機器の提案をしてこれたからだとおっしゃっていました。



初期のレジスターと最新型のレジスター
(新和事務機 HP から)

またこれからは更に、ネット関連のサポートにも力を入れていきたいとおっしゃっていました。Web 販売に力を入れようとしている企業のサポートをすることを通じて、地域密着型の良さを生かしながら、顧客から更に頼られる存在になっていきたいとこれからの展望を語っておられました。

早藤社長と私は同年代。お互いに親族に事業承継者がいない環境の中で、事業承継という大きな課題に取り組んでいかなければならないと励まし合って同社を後にしました。時代の変化に負けず自社の強みを活かした事業展開を推し進め、更なる発展と円滑な事業承継をなさっていくことを祈念しております。

(米田)



いっちょかみ

“一丁啮”が行く！

第171回：ロボット審判

WBC の熱が覚めやらぬうちに日本でもプロ野球が開幕しました。今年は我が阪神タイガースが 18 年ぶりに“アレ”ができるかどうか、大変楽しみなシーズンとなっていますが、アメリカ大リーグでは大谷翔平の人気もさることながら、今年から導入された「ピッチクロック」というルールが話題になっています。そのルールとは、ピッチャーは一定時間内に投げなければボールの判定が下り、打者は一定時間内に構えなければストライクと判定されるというものです。大谷翔平もこのルールに伴い投げる前にボールの判定を受けなければならないことがあります。このルール、いろいろと物議をかもしているようですが、もう一つ話題になっていることがあります。それはロボット審判の導入です。

ストライクとボールの判定にデジタル技術を使って、ロボットが判定するというものです。大リーグ機構 (MLB) が今季から 3A で導入する方針であるとメディアが報じています。確かにストライクとボールの判定はしばしばトラブルを起こしています。なにしろ人間が判断することですから間違いもあります。それ故にロボットで厳格に判断しようというのですが、これには賛否両論があるようです。

キャッチャーと審判との掛け引きや、その日の審判のクセ（低めでもストライクにしてくれるとか）を見抜いて投球を組み立てるなど、それぞれ選手の技量のうちと言われるところもあり、それがまた野球の面白さの一面ではないかとも思います。

サッカーでは VAR (ビデオアシスタントレフェリー) というものが導入され、ワールドカップで世界中の話題となった“三苦の 1mm”が起きました。後日、ボールがライン上に残っていたのはわずか 1.88 ミリだったと判明したそうですが、野球の場合、果たしてミリ単位の判定が必要なのかどうか、まだまだ議論は続きそうです。

(一丁啮)

編集後記

今年は全国的に桜の開花が早かったようです。日本気象協会によりますと、「全国 14 地点で過去最早、最早タイの開花。東北以北でも記録的な早期開花の見込み (2023.3.23)」だそうです。「桜は気温が高いほど花芽の生長が早く進み、開花が早まると考えられる」ということで、やはり温暖化の影響かと思われます。徐々に地球のいろいろな変化が起こってきているのですね。